

家庭画報

3

March 2013

KATEGAHO

「春爛漫」特大号

名画
ポストカード
12枚



特別付録
印象派の巨匠

モネ

檀れいがまとう
憧れの織り、大島紬
顔印象が五歳若返る
即効たるみ改善術

〈新連載〉冷泉家 季の行事
雛が伝える雅心

雛祭りの季節を祝う

早春の喜び

陽光煌めく雛遍路の旅

四国・伊予の街道へ

はんなり華やか「ちらし寿司」と「手まり寿司」 京都の名店に習う
春を呼ぶテーブルコーディネート 食卓の衣替えをテーブルリネンで

特別追悼企画

家庭画報が見つめ続けた中村屋魂

中村勘三郎が貫いた「真心」

狐野扶実子が出会うノルマンディー

印象派の画家が

愛した美食を訪ねて

色大島紬

大島紬のふるさととは奄美大島ですが、昭和初期に鹿児島に移住した人たちの手により、鹿児島流の大島紬も作られるようになった。鹿児島には鉄媒染をする天然の泥田がないので、藍染めや染料が取り入れられ、色大島や色大島が生まれたのです。大島紬の緋の技術を高度に発達させたそれは、着こなしの映える華やかな一枚です。



森口華弘デザインの絵画調牡丹を色緋で表現して

京友禅の巨匠、人間国宝の故・森口華弘デザインの牡丹を精緻な技術で織り出した色大島紬。地に細かな緋模様を施し、鴉色と牡丹色で巧みに花を表現した、着る人の優しさが薫るきものです。法隆寺伝来鶴のモチーフを、白糸を浮かせた織りで表した帯でコーディネートして。抑えた華やかさが、昼のパーティにも素敵です。きもの92万4000円/豊中・織元 帯/織染美野 帯揚げ/宮川 帯締め/道明 バッグ19万3200円/ポッテガ・ヴェネタ(ポッテガ・ヴェネタ ジャパン)